

## 事業評価書

補助事業名	小牧基地関連公共用施設市道 5116 号線道路整備事業						
補助事業者名	春日井市						
実施場所	春日井市 不二ガ丘 地内						
補助事業の成果の目標	市道 5116 号線は中部大学に近く、学生の登下校の通路として、また近隣住民の生活道路として利用されているが、道路舗装並びに道路側溝の老朽化に伴い、車両及び歩行者の安全通行の確保のため、また衛生環境向上のため、地域住民より改修の要望がだされている。このため、同路線の道路整備工事を実施することにより、通行の安全性を確保するとともに、生活環境の向上を図る。						
補助事業の内容	工事延長 L=112.1m 側溝工(PU3-300*300) L=194.8m (PU3-300*400) L=10.0m (PU3-250*250) L=3.0m 電柱よけ側溝 N=5 箇所 横断暗渠 L=4.9m 舗装工(t=5cm) A=557.9 m <sup>2</sup> 付帯工 一式						
補助事業の始期及び終期	平成 26 年度						
事業費及び交付金額		25 年度	26 年度	27 年度	28 年度	29 年度	計
	事業費		円 11,573,280	円	円	円	円 11,573,280
	交付金額		4,000,000				4,000,000
補助事業の成果及び評価並びに地域住民への周知の実施状況	側溝および舗装の整備をしたことにより、歩行者の通行の安全性が向上し、また衛生面も良くなり、地域住民の生活環境の改善が図られた。地元からは、「舗装がきれいになり安全面について良くなった。工事をしてもらって、非常にありがたい」との声を頂いている。 今回の工事施工した春日井市不二ガ丘に対しては、工事周知を目的として回覧した「道路整備工事の着手について」に、防衛省の調整交付金の充当事業であることを明記し、また工事看板にも明示し、地域住民への周知を図った。						
事業の改善措置及び今後の対応	区内の道路について、舗装状況の悪いところから工事を進めて欲しいとの要望があるので、他地区の状況等と調整を図りながら順次事業を実施していく。						
事業評価に際しての第三者機関の活用の有無	無						

注：1 基金事業の場合には、事業費及び交付金額の欄に、年度ごとの基金造成額（交付金・市町村費等・その他・運用益・計）、基金処分額及び基金残額についても記載すること。

2 事業の評価に際して第三者機関を活用した場合は、当該第三者機関の名称及び構成員等を記載すること。